

広報 とき

1993
(平成5年)

11/10

第663号

毎月10日・25日発行



美しきしらべ

巻東・西中学校吹奏楽部合同演奏

♪ 楽しんだジョイントコンサート

第1回 吹奏楽の夕べ

～巻東・西中学校による～

「巻っ子」が一堂に

十一年前巻町の中学校が分離統合して以来、初めての試みの巻東・西中学校吹奏楽部による合同演奏会「吹奏楽の夕べ」が十月三十日、巻町文化会館で盛大に行われました。



▲東・西中学校の合同演奏の様子

初めての合同演奏

演奏会は、第一部巻東中学校吹奏楽部、第二部巻西中学校吹奏楽部、第三部クラブ顧問による演奏、第四部東・西中学校吹奏楽部による合同演奏の四部で構成され集まった生徒、保護者、来賓などの会場いっぱいのお客から一曲ごとに大きな拍手が送られました。

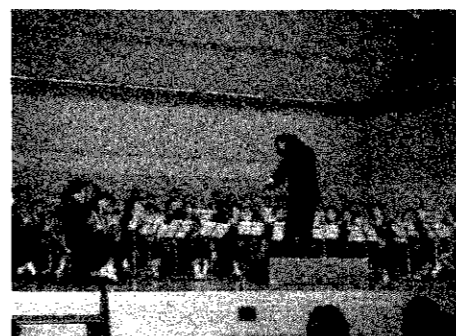
最初に陶山教育長が「巻町に二つの中学校が発足して初めての催しで、心に表せない、言葉にも言い表せない感動を覚えています。今日は、素晴らしい演奏が聞けると思っています。両校の皆さん心行くまで発表してください」とあいさつ。演奏会の進行は生徒が受け持ち、東中学校の演奏は、西中学校の生徒が紹介し、西中学校の演奏は、東中学校の生徒がそれぞれ紹介しあって行われました。



▲熱唱する成田先生

列車でいこう、コパカパナの四曲をメドレーで、第二部でも制服で西中学校吹奏楽部が一生懸命練習してきたラダッキード行進曲、裸の王様、マイフェアレディーより「踊りあかそう」、アルバーマ序曲の四曲を素晴らしい演奏で披露しました。

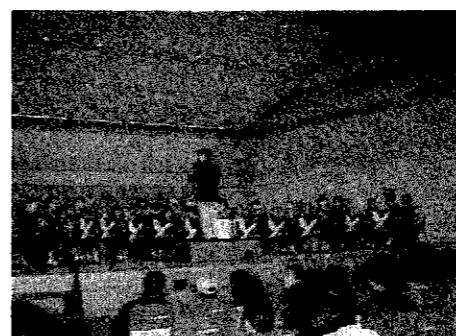
続く第三部では、顧問による演奏。最初は東中学校大場雅夫先生が西中学校の立川紫穂先生のピアノの伴奏で「里の秋」と「宵待草」を独奏。澄みきったフルートの音色が会場を包み込みました。次に東中学校成田美香先生が立川先生のピアノに合わせて透き通るソプラノで「落葉松（からまつ）」とオペラ「ラ・ボエーム」より「私の名はミミ」を熱唱し、会場から大きな拍手と生徒から花束が送られました。



▲東中学校吹奏楽部(指揮:大場先生)

友情をより深め

第四部では、私服に着替え、ステージいっぱい整列した東・西両中学校の生徒による合同演奏。ナレーションで、「音楽を通じて両校が一緒にプレーできることは、とても新鮮で刺激的なものです。この合同演奏会を通じて、音楽を競うのではなく、巻っ子としてプラス仲間として、友情を深め合うことができたと思います」と紹介し、大きな拍手の中、行進曲「海兵隊」、クレヨンしんちゃんの主題歌、イン・オール・イツ・グロリーを続けて披露し、最後にはアンコールで行進曲「海兵隊」を会場の手拍子と一体となって演奏し、素晴らしい第一回の合同演奏会の幕を閉じ会場から惜しめない拍手が鳴り響きました。



▲西中学校吹奏楽部(指揮:立川先生)

仮称北保育園の名称 『かきの実保育園』 に決定

平成六年三月の完成を目指して、仁箇地内で建設工事が進められている仮称北保育園の名称が「かきの実保育園」に決定しました。



▲佐藤町長からプレゼントを受ける堀田さん

この名称は、広報で町民の方々から募集し、応募されたはがき四十二通、名称四十八点(同名を含むと六十六点)の中から十月二十五日、名称選考委員会を開催して選ばれました。

命名者
堀田麻由美さん(布目)

命名者の堀田さんには十月二十九日、町長室で佐藤町長からテレフォンカードとじよんのび館の優待券がプレゼントされました。

堀田さんは仁箇保育園出身で地元に来る保育園の名前をぜひ付けたいと広報を見て応募されました。そして、電話で決定の連絡を受け「本当に、びっくりしました。巻町は柿の産地であり、柿にちなんだ名前をいく



▲建設が進む保育園

つか考えましたが、かわいい名前と思いいかきの実保育園」と名付けました。」と名前の由来をフレッシュに話してくれました。

また、佳作に入った次の五人の方々にもテレフォンカードが送られました。

- ・真島百合子さん(葉巻場)
- ・白崎 直紀さん(稲 島)
- ・田辺 稔さん(鶴ノ木)
- ・宗村 佳子さん(十二区)
- ・内藤 久栄さん(十二区)

ロシアの名曲を楽しむ 学校コンサート 「ロシア民族アンサンブル」



▲フィナーレで「カチューシャ」を会場とともに……。

を目的に、全国の小・中・高校生を対象に行われていきます。

演奏では、アンサンブル奏者が民族衣装で登場すると会場から歓声と同時に大きな拍手が送られました。

オープニングは「モスクワ郊外の夕べ」で始まり、ロシア民族楽器バラライカやアコーディオンに似たバヤン、バス・バラライカ、管楽器などを多彩に操る演奏者を紹介。そして、来日三回目

白い大地が育んだ ぬくもりのフォークロア

巻町文化会館で、興農館高校、巻工業高校そして農業大学の生徒を招待して十月十九日、町民音楽協会主催による「93民音学校コンサート」ロシア民族アンサンブル」が開かれ、ロシア民族豊かな歌声とあざやかな演奏が披露されました。

この学校コンサートは、町民音楽協会の公益事業の一つとして、青少年の情操教育の向上

歌手タチアナさんが「私のヴァーニヤ」を、初来日のテノール歌手ミハイルさんが「行商人」をソロで素晴らしい歌声を披露。リクエストコーナーでは、日本でもなじみの五曲の中から、会場の拍手の多い順に、「トロイカ」「ヴォルガの舟歌」「アムール河の波」の三曲をしみじみと演奏し、続いての曲「ナポリの夜」をバラライカとバヤンの息の合った演奏で楽しませました。そして、廻しながら弾く



▲目隠しバヤンの妙技

バラライカと目かくしの早弾きバヤンの妙技に生徒たちは、すっかり魅了されていました。

また、日本の曲の中から童謡「里の秋」と「川の流れるように」の二曲を披露。クラシックでは「ハンガリー独詩曲」「剣の舞」の二曲を、ロシアの名曲では、歌を交えながら「黒い瞳」「カリンカ」「百万本のバラ」などを次々と演奏。フィナーレは会場と一体となった手拍子にのって「カチューシャ」を披露しました。出演者の心温まる演奏となじみやすいメロディーに会場はなごやかな雰囲気音楽にナマでふれ、一曲一曲演奏が終わるごとに大きな拍手を送っていました。

きのこ採りを楽しむ 稲島分館



▲探ってきたきのこの鑑別、

早速、分館で日本菌学会会員の酒井修一先生(明訓高校講師)を講師に鑑別会を開催して、食べられるきのこ、毒きのこに分け、紙に載せきのこの名前を書いて参加者に分かるように展示しました。

鑑別しながら講師の酒井先生は、「食べられないきのこは多くないので、名前や種類を調べて覚えておけばきのこ中毒にはならないし、きのこは毎年同じ場所に出るので、自分なりの「きのこのカレンダー」や「きのこの地図」を整理しておく、年によって一週間前後の違いはあるが便利であると話していました。

昼食には、採ってきたきのこの汁にしてみんな美味しく味わいました。中には、多くの種類が入っているきのこの汁を食べながら、きのこの名前を聞く子供たちもいて、楽しいきのこ講習会となりました。



秋のさわやかな十月二十四日、巻町公民館稲島分館で、きのこ講習会が開かれました。山が好きな人や家族連れなどが参加し、事前の申し込みと当日参加を含めて約七十人が集まりました。

参加者は、受付を済ませ注意事項を聞き、軍手をしてカゴやビニール袋を手に稲島分館の裏の山へ約二時間のきのこ採りに出発。

それぞれ、木の葉を静かに取り除いたり、枯木の白いきのこを探ったりして、足元の悪い山道を探し、収穫したきのこは約三十種類になりました。

歩いて健康増進 ヘルシーウォーキング

秋晴れの十月十九日、入徳館野外研修場を会場に体験ヘルシーウォーキング大会が開催されました。

参加した地区保健委員二十一人は、澄みきった空気の中で心地よい汗を流し、自分にあつた歩く速さを身に付けました。



▲心地よい汗を流してウォーキング

歩くこと(ウォーキング)は、年齢や場所を問わずにできる一番手軽で安全な運動法であり、健康増進に効果があると、早朝や夕方歩いて歩く人が増えています。

今回は、各地区の保健委員を対象に行い、正しい歩き方、健康を保つために、運動で消費するカロリー(一日二百キロカロリー)を歩く場合どのくらいの速さで、何歩歩けばよいかを把握してもらい、各地区の人達に指導してもらおうと計画されました。

ウォーキングコースは、入徳館野外研修場をスタートし、平沢清水、弘法清水、城山運動公園、松郷屋を回って帰る約五キロです。スタート前に脈拍数と血圧を測定し、準備運動をして出発。コース(約五キロ)のチェックポイントで脈拍数と身に付けたカロリーカウンターの歩数と消費カロリー数を用紙に記入して、全員が歩き終えました。

午後からは、そのデータを基に運動量や歩く速さ等について指導と話し合いを行いました。

参加者は「家の中で歩くのと、ウォーキングの違いを痛感できました。歩きの基本がマスターでき、今後の健康づくりの運動に生かしていきたい」と感想を話していました。

交通安全の マスコットを配布

巻ロータリークラブ(野澤政昭会長)では十月二十八日、国道一六号線の建設省巻除雪基地で会員手作りの交通安全マスコットを道行くドライバーに手渡し、安全運転を呼びかけました。

この活動は、同クラブの社会奉仕活動の一つとして昨年に引き続き行われました。マスコットは、折り鶴と交通安全と書かれた短冊を組み合わせて作ったもので、会員の祈りを込めて折った鶴には温かい気持ちを感じられました。

新潟方面へ向かう車を巻警察署の協力で誘導してもらい「安全運転をお願いします」と呼び掛けながら、マスコット五百個を約一時間で配布しました。



交通安全

みんなで協力 クリーン作戦

三区



▲早朝、矢川ふれあい公園を清掃

三区(和田忠和男区長)では、世帯数も多く、学校区も南小区、北小区の二つに分かれており、クリーン作戦を実施するのに、各世帯の隅々までゆきわたるように、各班長あてに回覧版を回

し徹底を図りました。

三区の住民全員が一斉に集まってできないので、各班単位で班長を中心に地区クリーン作戦に取り組みました。各家庭の周りや周辺は各班で日を決めて行いました。また、矢川ふれあい公園、神社や集会所の周辺、通学路などの公共施設は、PTAや老人クラブなど各団体にお願いをしました。両PTAではクリーン作戦の八月一日に合わせて、夏休みのラジオ体操が終わってから約一時間行いました。子供たちは、ゴミ袋に軍手スタイルで一生懸命、眠たい目をこすりながら空き缶を拾い集めました。クリーン作戦には一般で四百人、PTA、小・中学生など約二百人が参加しました。

クリーン作戦を実施して、区長さんは「いつも通る道でも、目の向け方が違うので、目ごろ気付かないが多くあるものだ」と驚きを話していました。

元気なおばあちゃん アルミ缶を収集

赤川フジさん(90歳九区)



▲元気な赤川さん

アルミ缶を集めているおばあちゃんがいると聞いて訪ねてみました。そのおばあちゃん(明治三十六年二月二十一日生まれの赤川フジさん(90歳)。足腰や目も耳も達者で一人で留守番をしていました。

フジさんがアルミ缶を集め始めたきっかけは二年前、お孫さんが青年団活動でリングプルを集めて、「車イスを買う」ということを聞いてからで、今ではリングプルからアルミ缶に変えて収集しています。集めた缶は、分別して、つぶしておき、処理はお孫さんに任せているそうです。

フジさんは、毎週二日間、火曜日と金曜日に朝八時から

じよんのびの一日 まごころ給食サービス

一人暮らしのお年寄りを

「得雲荘」に招待

一人暮らしのお年寄りを招待して十月二十八日、老人憩いの家「得雲荘」を会場に、まごころサービス「じよんのびの一日」給食サービス事業が行われました。

この日、集まったお年寄りは約百三十人。久しぶりに合う顔には笑みがこぼれ、会話を楽しんだり、お風呂に入ったたり、町理容組合有志の方から散髪や顔を剃ってもらったりして、思い

思いの時間を過ごしていました。

お昼には、巻町食生活改善推進委員会(沢栗ミツ会長)のメンバー十六人が前日から準備をした手作りのお弁当が配られました。献立は栄養士さんが考え、惣菜は野菜の煮しめや魚など心づくしの料理に、お年寄りたちは「おいしい、おいしい」と舌鼓を打ちながら食べ、お酒も少し入り、カラオケや踊りなども披露され、会場は笑いの渦が広がり、楽しくゆつくりと一日を過ごしていました。

この事業は、一人暮らしのお年寄りを一堂に集め、楽しい一日を過ごしてもらい、明るく健康で豊かな生活が出来ることを目的に、(株)巻町社会福祉協議会が主体となって毎年行っています。



▲楽しく会話をしながらの昼食

クリーン作戦標語優秀作 巻町を まるごとそうじ クリーン作戦

漆山小学校六年生
長谷川 壽子さん



秋の叙勲

このたび、この道一筋に社会の発展に大きく貢献された人に贈られる秋の叙勲が発表されました。町内から次の方が受賞されました。

勲五等双光旭日章 遠藤 六郎さん(73歳・十区)



・教育功勞 元公立小学校校長
小学校で長年教鞭を取られ、巻北小学校長を最後に退職され、町教育委員として十二年、そのうち教育長として七年間在職し、教育の振興に貢献されました。
「みなさんのお陰、保護者や子供たちのお陰でもらえました」と静かに喜びを語られました。

万一に備え

防火訓練

特別養護老人ホーム
「白寿荘」



▲シーツを使った避難訓練の様子。白寿荘で防災訓練が行われました。

十月七日、特別養護老人ホーム白寿荘で防災訓練を行いました。この訓練は、宿直二人、寮母四人で夜間の火災を想定した通報、避難、救助、消火を行うというもので、自力で避難できない入所者を車椅子を使ったり、シーツに包み運び出す実践的なものでした。

「ごまごま」時のために

タミー・視聴覚教材導入

巻町消防団では、自治総合センターが実施している自治宝くじの収益金による平成五年度助成事業「ふるさと消防団活性化助成金」で訓練用タミー二体とビデオデッキ及びビデオテープ五巻を購入しました。毎年発生している水難事故、多発している交通事故、急病と年々救急車の出勤回数が増えています。いざという時、緊急時

救急時に必要な処置をマスターするための訓練用



▲平成5年度自治宝くじ助成金で購入したタミー・視聴覚教材。

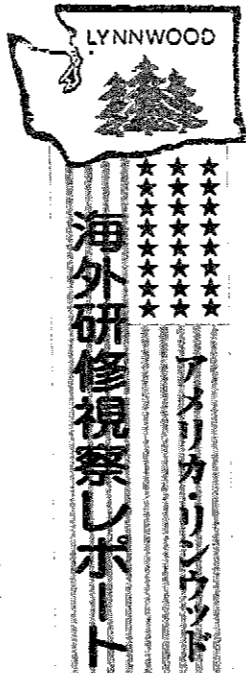
いつでも対処できるよう知識と訓練が必要となります。消防団では、このたび購入したタミーと視聴覚教材は少しでも多くの方から利用してもらい、救急講習会等で実体験に近い訓練をしていただき知識と技術の修得に役立てていきたいと考えています。

園児を対象に 防火教室

消防署では、九月末から十月末まで、町内十五ヶ所の幼稚園や保育所を訪問して防火教室を行いました。この教室は、防災アニメ映画



を上映して、火災や地震の恐ろしさを教え、災害のときの身の守り方を身につけようというものです。子供たちは、暖房器のまわりで遊ばない、火遊びはしないと元気な声で答えてくれました。映写がおわると消防車の放水を見て歓声をあげ、消防車に乗ったり、防火衣を着て大喜びでした。家庭でも火事になったらどうするか、また、地震にあったらどうするか子供たちに聞いてみてください。これから寒くなり、家庭では暖房器が活躍する季節になります。火の取り扱いには十分注意して幼い命を火災から守りましょう。



No. 2

Mr. コールマン宅にて

(熟年家庭訪問記)

藤本善三さん(東六区)

「なにやらマッカーサー元帥に似てるね」。我々を迎え入れてくれたご主人の威風堂々とした姿に気づかされて、私は同行の植松先生にささやいた。

今の若者には誰のことやら分からぬかも知れないが、私の子供のころは、ニュース映画や新聞に報道されない日はなく



▲ホームパーティーでホストファミリーと(コールマン氏)から3人、藤本さん右端

らしい日本中の誰もが知っている人物だった。さて、ご主人のことである。御年八十四歳という年齢にもかかわらず、かくしゃくとした態度で「私の日本から来た親愛なる友達を迎えて」なんて、グラスを掲げて見事にホスト役をこなしている。「見上げたもんだ」と、感嘆しながら、彼の言葉に聞き耳を立てるのだけれど、jettie lag(時差ボケ)で霞のかかった頭には、BGMのように聞こえ、さっぱり内容がつかめず、ワインだけが光が輝く。だが、バツカスが発明したワインは知恵も湧く。筆談である。彼の達筆な横文字に目をこらしながら、カタコトまじりに日本人のゴルフ好きのこと、彼が日本を旅行した時のこと、彼の職業履歴のこと、趣味のこと、家族や兄弟、姉妹のことなど、Oh, Yes, Yes と日米友好、リンウッドの夜は更けていった。

ご主人の年齢は先に書いたが夫人は六十歳仙仙市の生まれ、東北の名門校宮城学院卒の才媛にして生粋の日本人である。若くして渡米し、二人の子供に恵まれた。長女は女医になり、次女は今回のホストファミリーを務めたM.R. フィッチの奥様である。コールマン宅は、新興住宅地といった趣の閑静な場所にある。それはテレビや映画で見聞していたのとちよつとも違わなかった。自然の景観を生かして建てられた家は、居心地よく、「くつろぐ」という家本来の機能を忠実に再現しているように思われた。よく手入れされた芝生に感心していると、奥様は「みんな私がやるのよ。彼は怠けものよ」というが、どうしてどうして、暖炉の薪割りもゼイゼイいながらやっているようだし、パソコンは操作するわで、もちつもたれつ、仲のいい夫婦だった。この熟年夫婦が営んでいる素晴らしい生活は、どのようにして得られたものなのか。また、社会の仕組みなのだろうか。興味津々たるものがあった。そして、ご主人はロータリークラブ会員として、五十年のキャリアがあるというし、未だに子供夫婦主催のパーティーに積極的に参加する。リタイアメント(引退)していても現役と付き合うことで、人生に張りを持ちつつづけているようにも見受けら



▲ホームスティ先のフィッチ夫妻と食事を楽しむ



▲ワシントン大学をバックに

れた。彼が別れの時にいった言葉「Will you come to USA again?」年一千万人以上の人が海外へ出かけている時代である。「なにをいまさらアメリカ」といわれそうだが、私にとつてアメリカはいつでも行けそうなくらい身近に感じながら、今までの縁遠い存在であった。物心ついたころからスキムミルクや干しぶどうのお世話になり、長じては西部劇の映画やラジオから流れてくるジャズに魅了されるだけの十分な情報はあったから、それで満足していたくらいはある。

時を経て、豊かさのシンボルであった国が、大きな変革の波にもまれて苦悩する時代になっていた。私は、子供のころに受けた「強いアメリカ」の姿はもう見られないのではないかと、という気持ちになっていた。そこで、今回の海外研修を知って飛びついた。あの威信にあふれたアメリカをどこかで垣間見ることができれば、なんでも利用したい気持ちだったのである。日がたつにつれ、旅の日々のことがなつかしく思いだされる。それと共に、そのあとの知識と繋がり「ああ、そうか」と感じる部分もいくつか出てきた。かけ足の研修だったが、M.R. コールマンへ Yes, I share your return. (※)と、ジョークのつもりでいったのだが、理解されたかどうか分からない。(※) マッカーサーがフィッチを去る時に口にした言葉。

『青年海外協力隊員 セネガル通信』

清水智子さん(七区)

No. 5

着任して約六カ月、アフリカの夏を体験して、診療所で頑張る清水さんからのレポートをお伝えします。

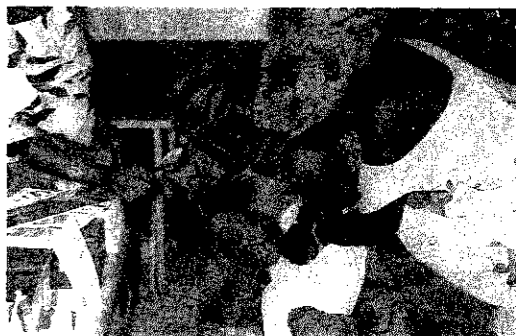
【近況】
暑さが続き、そろそろスタミナがきれてきました。子供たちからかわれている毎日です。診療所と村の巡回を半々くらいに活動しています。もっと話したいのと思うことがたくさんあります。でも、現

地の言葉がなかなか覚えられませんが、自宅の庭に、マンゴーの木を植えました。「明日世界の終りが来ても、今日私はオレングジの木を植える。」
イスラエルに伝わる言葉です。私もセネガルでの無事を祈って植えました。

七月に、勤務地のタダキンヌ郡に住居も見つかり、いよいよ活動を開始しました。
配属は農村開発センターだが村に入る前に、その土地の医療状況を知るには、診療所に入るのが情報収集の近道と思われ、所長にしばらくの間の診療所勤務を願いました。

診療所で活動開始

七月に、勤務地のタダキンヌ郡に住居も見つかり、いよいよ活動を開始しました。
配属は農村開発センターだが村に入る前に、その土地の医療状況を知るには、診療所に入るのが情報収集の近道と思われ、所長にしばらくの間の診療所勤務を願いました。
日本で市町村単位にあたる一つのコミュニティに対して、二の診療所が設置されていて、運営はコミュニティが行っています。そこに国から国家看護士一人が責任者として配属されています。



▲栄養指導のようす

セネガルでは、一九九〇年の調査で、医師の数は国全体で四百七人、総合病院さえも医師のいない所が多い。
国家看護士も年間三十人しか養成がない。よって、日本の看護婦とは異なり、一人で診療、治療、分娩、薬の処方、その上診療所の運営にもあたるとる。

タダキンヌ診療所には、三十七歳のアリユ・バア看護士、三人のマトロンという無資格の産婆さんアミア、アストユ、ダバが交代に助手にあたっていた。皆、私を歓迎してくれる。

受診者は一〇〇CF A(一CF Aは日本円で〇・五円に当たる)受診料を払い診察を受ける。セネガルはフランス式で医薬分業のため薬が必要な場合は、別途購入する。

雨季に入ったこの時期は、マラリアの患者がほとんどであった。年間の病状別患者数を調べると一位マラリア、二位外傷、三位呼吸器の病状、四位皮膚の病状、五位寄生虫・下痢となる。傷の手当てといえは、この土地に引越してから一週間目ころから夕方になると、村の人が手当てしてほしいとやってくる。考えてみれば、日本という救急箱なんてこの村に持っている家など一軒も無い。泥をつけたままとか、果ては歯磨き粉、マニキュア液をぬってくる人も多い。よって化膿している人が多し。手当てをしながら「ケガをしたら、まず洗うこと」を伝える。しかし、次から次へと人がやってくる。たちまち隊員個人の消毒液、絆創膏がなくなつた。

「診療所に行けばいい」といつて帰そうとすると「診療所はお金がかかるじゃないか」と私の痛いところをつく。それでも一人でも多くの人を手当てしてやりたいという理由で、一つのケガに対して一回限りとやむ無くしている。

診療所には、助産所も併設されており、月平均十件前後のお産がある。しかし、交通網が発達していないので、ほとんどの人が間に合わず自宅での同

士が分娩、介助を行うとの事。
また、施設といっても日本の病院などの設備はなく、普通の病室に分娩用のベッドが置いてあるだけである。これまで二度、お産に立ち会わせてもらったが、分娩室はクーラーなど、もちろんないので、室温は五〇度近くになる。ハエが飛び交い、血と汗の臭いが充満している部屋に数時間立っているだけでも目がぐらくらする。その中でお産、アフリカの女性のたくましさを知り感動さえ覚えてしまった(生まれたての赤ちゃんは、皆白い)。しかし、平均三日間で退院して、一週間目から家事を始める。妊婦検診も妊娠七〜八カ月で初診という人が多く、バア看護士も苦笑する事が多い。



▲体重測定の様子

※以下次号に続く。



▲村での乳児健診の様子

ふれあいが育む優しさ豊かな心

巻町・心の教育フォーラム実践発表会開催

巻東中学校区・巻南小・漆山小・巻東中学校

- ・期日 十一月十八日(木)
- ・時間 午後一時二十分〜四時四十分
- ・会場 巻町文化会館
- ・主催 巻町心の教育振興会議
- ・巻町教育委員会

心の教育が今

社会の変化に伴い、今、心を育む大切さが求められています。



▲漆山小、孫親学級、竹とんぼづくり

現代社会において、おもいやり、親切、道徳心や生命を尊ぶ心が薄れ様々な社会問題が生じてきています。
なかでも子供たちを取り巻く社会や生活環境も大きく変化してきました。そして、遊び方や友達との人間関係にも影響を与えてきています。
このようなことから小・中学校での道徳教育の充実が重要な課題の一つになっています。

豊かな実践体験を

- 道徳授業での心の育み 町民への一般公開。
- クリーン作戦に参加し地域社会での奉仕体験。
- あいさつ運動での言葉と心のふれあい。
- 花いっぱい環境美化活動。
- 白寿荘や麦っ子ホーム等の訪問からの交流活動。
- 孫親・親・子で竹とんぼ作りや遊びを通してのふれあい。

フォーラムに集う

○標語づくりを通して、公共心、道徳心への問い掛け。
今、子供たちは自分の心を通して自分以外の人たちのふれあいで、豊かで、豊かな心の実体験を重ねてきました。

実践発表会では、その体験から得た心の成長が紹介されます。巻町の将来を担う子供たちの心の体験に触れてみませんか。子供たちの成長は、家庭や学校だけで育めるものではなく、様々な世代とこの巻町の地域社会の中で支えられながら培われていくものです。
是非たくさんの方の町民の皆様から文化会館にお集まりいただき、子供たちの心に接し、私たち大人にできる小さな支援についてお互いに考えてみる事がこのフォーラムです。
ご来場をお待ちしております。

巻郵便局でもちつき大会



もちつき大会

地域と共に歩む郵便局を目指して巻郵便局(樋口勝局長)では、秋恒例となったもちつき大会を十月十七日の日曜日、同局の駐車場で開催しました。

昨年に引き続き、麦っ子ホーム(井上亀久男所長)の所生さん十三人を招待し、地域の人たちを含め約百人が集まり、にぎやかに行われました。輪投げ、ジャンケンゲームなどを楽しんだあともちつき大会では、所生さんたちも順番に餅つきをし、中には初めて体験する人もいて、笑いと歓声のもちつき大会となりました。

つきたての餅や豚汁をみんなで食べたあと、来年も盛大に開催することを約束して、閉会となりました。

いこいの広場

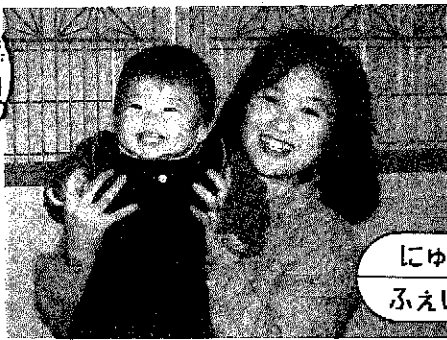
町の施設や名所なども紹介して

広報クイズと一緒に今城弥生さん(竹野町)から、次のような要望をいただきました。

新しい住宅が建って、巻町以外からの転入者も多くなっていますので、巻町の施設や名所なども紹介してほしいと思います。

先般、町では町内にある名勝・天然記念物などを訪ねる「文化財めぐり」を実施しました。今後は、町内にある公共施設などを見て回る「公共施設めぐり」などを計画していきたいと考えています。

あなたの絵やイラスト、日記を載せていることなどをお寄せください。
企画調整課 広報課 電話 (092-331) 200



にゅう
ふえいす

外山 稜 太くん (馬堀西下組・8か月)

外山信幸さん、朝子さんの長男。「元気にたくましい男の子に育ってほしいです。ここは買物等用を足す場合は車が必要な所ですが、近所の人との温かい交流があり良い所です」とお母さん。おふろが大好きで、いつもお父さんと入りにここにご機嫌のりょうちゃんです。



10月末の人口

総数 30,117(+ 32)
男 14,624(+ 8)
女 15,493(+ 24)
世帯数 8,294(+ 12)
(±)は9月末からの増減

お誕生おめでとう (10月16日～31日届出分)

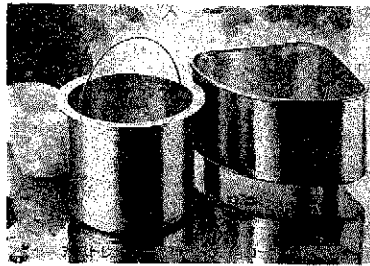
名	前	出生月日	保父	保母	地区
上原	啓史	10.9	長武	裕子	竹野町
中山	遥	10.10	正広	直子	3区
星	華蓮	10.10	三男	和美	13区
中西	真那実	10.11	孝一	千枝子	3区
阿部	真樹	10.11	信幸	由紀子	河井
高村	直樹	10.13	春雄	由美子	下和納
丸城	由衣	10.13	和嘉	小百合	6区
馬場	友宏	10.14	要	栄子	峰岡
有波	貴子	10.14	雅人	尚子	11区
阿坂	菜	10.14	秀穂	房子	尻尻
長津	昭	10.16	昭仁	綾子	10区

ごいねをお知らせ (10月16日～31日届出分)

名	前	死亡月日	年齢	地区
石澤	繁太	10.15	83	河井
長谷川	定一	10.16	75	10区
山川	あさ	10.17	68	角田浜
笛木	フミ	10.18	86	11区
長谷川	興吉	10.19	79	3区
澤栗	チヨ	10.19	79	5区
近嵐	熊太郎	10.20	87	松山
山口	助三郎	10.21	70	葉萱場
樋浦	ヨシ	10.22	91	松野尾前組
佐藤	サダ	10.23	81	4区
小川	ナホ	10.24	88	角田浜
小林	タイ	10.28	87	東町
坂田	喜一	10.30	56	峰岡

西川をきれいに

～台所用ストレーナー・三角コーナー使用のお願い～



▲ストレーナー 丸ちゃん、三ちゃん

町の中心地を流れる西川は、水道の水源や農業用水として大切な役割を担っています。

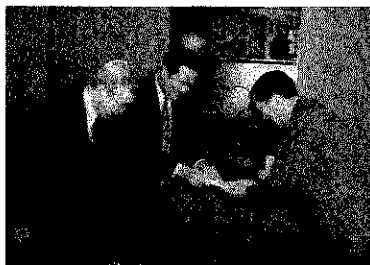
しかし、最近、水の汚れが進んでいるため、流域の市町村と川をきれいにする方法について相談し、進めています。

西川の汚れの原因の約9割が一般家庭から出される生活排水であることから、町では今年度事業として、流域の世帯を対象に購入費補助により市価の3分の1の価格で、台所から出る調理くずなどが直接川に流れ込まないように目の細かいストレーナー、三角コーナーの普及を行っています。

流域の皆さんの理解と協力で使用をお願いします。
対象 生活排水の流し先が西川の世帯(該当する世帯には「ちらし」を配布済みです)
問い合わせ 役場環境保健課環境公害係へ

善意

◎元巻南小学校教諭(故)小柳純治さん(代理・妻静江さん、吉田町)から、児童の



情操教育に役立ててほしいと絵画を寄贈していただきました。

◎長谷川清晴さん(10区)から、学校創立15周年記念に絵画を寄贈していただきました。

- ◎近嵐喜一さん(松山)から、社会福祉に役立ててほしいと、介護器具を寄贈していただきました。
 - ◎次の方々から巻町文化・スポーツ振興基金に役立ててほしいと寄付していただきました。
 - ◎第四銀行グリーンゴルフ部会(会長 水倉満さん)
 - ◎本宮京子さん(1区)
- みなさんどうもありがとうございました。

おわびと訂正

広報10月25日号で、巻町被表彰者の水倉勝さんと小林芳江さんの寄付理由に誤りがありました。正しくは、社会福祉への寄付でした。おわびして、訂正いたします。

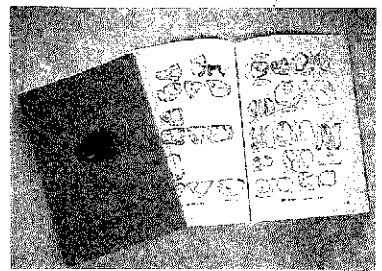
表紙

巻中学校が巻東・西中学校の2校に分離統合したのが11年前、当時吹奏楽部の楽器は東と西に分かれました。その楽器と共に、両校の吹奏楽部が一堂に会して合同演奏会を10月30日、巻町文化会館で開催しました。

日ごろ、ライバル同志の両校が互いに力を合わせて、レベルの高い素晴らしい演奏を披露してくれました。

(指揮、立川紫穂先生)

古代ロマンの謎・豪族の墓 山谷古墳(福井)報告書



町教育委員会では、福井地区で発掘調査していた山谷古墳の報告書「越後山谷古墳」を刊行しました。

この報告書には、古墳の位置と歴史的環境や、古墳の埋葬施設の構造や埋葬施設内から出土されたノミ形鉄製品、ガラス小玉などの副葬品など、古代国家形成期の巻町の歴史と新潟平野における古墳文化の形成過程を知ることができる内容です。

し尿汲取り業務が休みに なります 来年一月から毎月第二土曜日

衛生センター(し尿処理場)では、平成六年一月から毎月第二土曜日を閉庁させていただくことになりました。これに伴い、し尿の汲取り業務も併せて休ませていただくこととなりますのでご注意ください。

住民の皆様のご理解とご協力をお願いします。詳しくは、衛生組合事務局(役場内) ☎72-3131又は、衛生センター ☎72-12835までお問い合わせください。



募集 年賀状の配達を手伝ってください

郵便局では、年末から年始にかけて郵便物の配達を手伝ってくださる人を募集しています。

対象 高校生

期間 十二月二十五日から一月五日(一月二日は除く)

勤務時間 一日四〜五時間

仕事内容 郵便物の区分け・配達 時給 区分け:六〇〇円 配達:七〇〇円

申し込み 十一月十八日(木)までに 郵便局の窓口または総務課 (☎72-2200)へ

頒布価格 一冊:四、五〇〇円 (郵送の場合 送料三八〇円) 申込先 文化行政課(巻町文化会館内) ☎73-22219

巻町郷土資料館 ☎72-6757 北洋印刷(株) ☎72-2345

11/18は土木の日

大規模トンネル見学会

十一月十八日は土木の日です。

北陸農政局西蒲原農業水利事業所では、この土木の日現在工事中の新々樋曾山隧道現場のトンネル現場内を開放し、トンネル工事の状況や工事のやり方等を紹介する見学会を行います。

とき 十一月十八日(木) 午前九時〜正午

ところ 岩室村樋曾地内 服装 長靴、スラックス(女性) 問い合わせ 北陸農政局西蒲原農業水利事業所 (☎73-3101)へ

募集 女性ふれあい教室

漆山地区公民館

漆山地区公民館では、料理のレパートリーを広げ楽しく会食して食後は、ダンス、健康体操や話し合いなどを行い生徒同志の交流と女性としての知識を高めてもらおうと女性ふれあい教室を開催します。

とき 十一月十九日(金) (毎月第二金曜日)

午後五時〜九時三十分 ところ 漆山地区公民館 対象 町内在住の二十歳以上の女性の方

定員 二〇名(先着順) 受講料 材料費等かかった経費

申し込み 十一月三十日(火)までに 漆山地区公民館 ☎73-2660

へ(第二回教室からの受講申し込みも受け付けます)

町民親善将棋大会 巻町将棋会

とき 十一月二十八日(日) 午前九時三十分から

ところ やすらぎ会館 参加資格 町民、町内に勤務の方 参加費 一般:一、五〇〇円 小中学生:五〇〇円 (昼食代含む)

賞品 参加賞、三位まで賞状

申し込み 十一月二十一日までに 電話で巻町将棋会々長塩谷さん (☎72-6726)へ

創立45周年記念 巻町親好塾

親世流謡曲の会、巻町親好塾では創立四十五周年を記念して、東京より能楽師の遠藤六郎師、和久喜久師親子と、近郊の謡友の方々を招いて、謡会を開催します。

とき 十一月二十一日(日)

午前九時から午後五時

ところ 割烹「波勢屋」(四区) 演目 素謡:鶴亀ほか 舞囃子:桜川ほか 仕舞:昭君ほか

入場料 無料 主催 親好塾 後援 巻町教育委員会

文化会館催し物案内

来生たかお
コンサートツアー '94

H6.2.5(土) 18:30開演
全席指定 4,500円
(当日500円増)
11月20日(土)
チケット発売

※チケットは巻町文化会館・各プレイガイドへどうぞ。

= SKD SHOW =
11月13日(土) 昼14:00・夜18:30
指定席 3,500円 (当日500円増)
自由席 2,800円

詳しくは巻町文化会館 ☎75-2219へ

自転車の整理をします

巻町駐輪場
巻町東インター駐輪場

最近、巻町駐輪場と巻町東インター駐輪場付近に所有者不明と思われる自転車が乱雑に放置され、歩行・交通の妨げとなっております。町では、十一月十一日から二十五日にかけて、これらの自転車を左記のような通知書をつけます。通知書がつけられた自転車の所有者は、自転車を保管しました、止めておく時は決められた場所にきちんと整理してください。

なお、十一月二十六日に通知書

通知書

駐輪場 整理のため、日までに所有者不明の場合は、左記の通知書とみなし、撤去いたします。

年月日
巻町長

胃がん検診の結果報告について

九・十月に町で行った胃がん検診の結果がでました。検査を受け、検査結果が「異常なし」の方には、連絡がいきませんのでお知らせします。また、検査の結果「精密検査」の指示のあった方は、必ず検査を受けてください。不明な点がありましたら役場環境保健課健康管理係までお問い合わせください。



受けて安心!

乳がん検診・子宮がん検診は
11月末まで行っています

がんの治療の第一歩は「早期発見」です。がんの初期は、ほとんど症状がありません。具合が悪くなく健康だといって安心しないで、がん年齢(男性四十歳、女性三十歳)に達したら定期的に検診を受けることが大切です。婦人検診(子宮がん・乳がん検診)は、十一月末まで行っています。まだ受診していない方は、この機会にぜひ自分の健康を確認しましょう。

検診を受ける場合は、受診票が必要です。受診票のない方は、役場環境保健課健康管理係まで連絡してください。



乳がん検診は十一月三十日まで別表のとおり行われます。都合のよい日に希望する医療機関で受診してください。

乳がん検診

■受診料金
・四〇〇円(七十歳未満)
・七十歳以上の方は無



乳がん検診・受診できる医療機関 期間 11月30日まで(日曜・祭日は除く)

所在地	医療機関名	午前	午後	土曜日
巻町	荒川 医院	9:00~13:00	16:00~18:00	午前のみ
	藻谷 医院	9:00~13:00	15:00~18:00	
	巻町立病院(外科)	9:00~11:00(水・木曜日のみ)		
吉田町	渡辺 医院	9:00~12:30	14:30~17:30(木曜日は休み)	午前のみ
	斎藤 医院	9:00~12:30		
西川町	倉品 医院	9:00~12:00		午前のみ
	荻部 医院	8:30~11:30	14:00~17:30	
黒崎町	鈴木 医院	9:00~12:30	15:00~18:00	午前のみ
	済生会新潟第二病院	9:00~11:30		9:00~11:00
分水町	本田 医院	9:00~12:30		午前のみ

子宮がん検診

子宮がん検診も十一月三十日まで別表のとおり行われます。都合のよい日に希望する医療機関で受診してください。

子宮がんは、発見が遅れると子宮の周りのほか組織や骨盤腔内に、さらにおなかの中まで

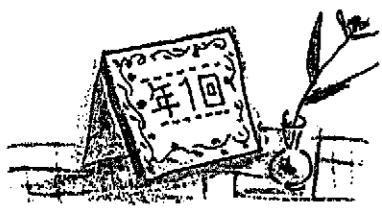
広がり、やがて命を奪う女性の病気の中では、最も怖いものの一つです。子宮がんには、子宮の入口(子宮頸部)に発生する子宮頸がんと奥(子宮体部)に発生する子宮体がんの二つに分けられ、それぞれ性質が違います。

検査の方法は、子宮頸がん・子宮体がんともその部位の粘膜をこすり取り、がん細胞があるかどうかを調べます。検査は、痛みもなく容易にできます。怖がらず、恥ずかしさを捨てて勇気を持って、最低でも年一回検診を受けるようにしましょう。

子宮がん検診・受診できる医療機関 期間 11月30日まで(日曜・祭日は除く)

所在地	医療機関名	午前	午後	土曜日
巻町	荒川 医院	9:00~13:00	16:00~18:00	午前のみ
	藻谷 医院	9:00~13:00	15:00~18:00	
吉田町	渡辺 医院	9:00~12:30	14:30~17:30(木曜日は休み)	午前のみ
	県立吉田病院	9:00~11:00		
西川町	倉品 医院	9:00~12:00		午前のみ
	荻部 医院	8:30~11:30	14:00~17:30	
黒崎町	鈴木 医院	9:00~12:30	15:00~18:00	午前のみ
	済生会新潟第二病院	9:00~11:30		9:00~11:00
分水町	本田 医院	9:00~12:30		午前のみ

年1回は必ず受けましょう



平成6年度
入園児を受付けます

公私立	保育園名	所在地	電話番号	定員	延長	障害児	0歳児	
町立	巻 保育園	8 区	72-3356	130人	希望者			
	あたご保育園	堀山団地	72-3990	90人				
	すわ保育園	10 区	72-7697					
	漆山東保育園	漆山4の丁	76-2315					
	立	漆山西保育園	並 岡	72-8142	60人			
		かきの実保育園	仁 箇					
		松野尾保育園	松野尾浦組	72-3548		100人		
七浦保育園		越 前 浜	77-2002	110人				
私立	竹野町保育園	竹 野 町	72-3001	100人	希望者		希望者	
	風の子保育園	12 区	72-8545	80人				

○各園とも定員を越えた場合は、園の変更や入園できない場合もあります。



町では、来年四月からの町立・私立(認可)保育園の入園申請書を受け付けます。

★受付期間
十一月十七日(水)から二十六日(金)

★入園資格 保護者が次のような状態で保育できない家庭
・仕事を持っている
・死亡している、行方不明、病氣、出産間近・直後である
・長時間病人の看護をしている
・火災・風水害等の復旧で忙しい

★申込方法
○入園申請書を役場社会福祉課まで

延長保育

通常保育時間では、保護者の通勤・勤務時間に合わなくてお困りの場合、町立巻保育園では、午後六時三十分まで、私立(認可)保育園では、午後七時まで保育時間を延長します。

希望者は、申請書と保育時間延長申請書を保育園へ提出してください。

★保育時間延長を申請できる家庭
・保護者が会社などに勤めている
・保護者が自営業者で主としてその営業に従事している
・その他町長が認めた家庭

★問い合わせ
役場社会福祉課または、入園希望保育園へ





町民生活カレンダー

= 時間
 = 会場
 = 対象者
 = 参加費

16～30日

英語でNovember (ノベンバー)

月異名一霜月

誕生石トパーズ

16火	◆1歳半児健診 13:30集合 役場3階大会議室	24水	
17水		25木	●心配ごと相談 10:00～15:00 役場1階相談室
18木	●心配ごと相談 10:00～15:00 役場1階相談室	26金	
19金	●消費生活苦情相談 13:30～15:30 役場1階相談室	27土	★役場閉庁 ★町立巻病院外来診療休診日
20土	★役場閉庁 ◎町立巻病院開院記念日 (外来診療休診)	28日	●休日救急当番医 (診療時間 9:00～18:00) 〔外科〕伊藤医院(吉田町) ☎933115 〔内科〕古寺医院(7区) ☎722016
21日	●休日救急当番医 (診療時間 9:00～18:00) 〔外科〕県立吉田病院 ☎925111 〔内科〕長沼医院(6区) ☎722210	29月	
22月		30火	
23火	★勤労感謝の日 ●休日救急当番医 (診療時間 9:00～18:00) 〔外科〕町立巻病院 ☎723111 〔内科〕本田医院(馬堀) ☎732100	町からののお知らせはテレホンガイドで。(73)-3600	

赤ちゃんの健康のために

◆1歳半児健診

対象 4年4月生まれの幼児

とき 11月16日(火)

午後1時30分集合

ところ 役場3階大会議室

持ち物 母子手帳

内容 内科検診、歯科検診、身体

計測、保健婦の問診
※昼食後歯を磨き、以後何も食べさせないでください。



町立巻病院
11/20(土)は休診です

11月20日(土)は、巻町国民健康保険病院の開院記念日にあたり、外来診療は休診となります。

ただし、急を要する場合はご相談ください。

お気軽にどうぞ

巻町デイサービスセンターでは、お年寄りをお世話する人のための家族介護者教室を開催します。

お気軽に参加してください。

とき 11月24日(水)午後1時から

ところ 巻町デイサービスセンター (特老ホーム白寿荘内)

研修内容 ○からだを清潔に保つ

家族介護者教室

(入浴・部分浴)

○老人の心理

申し込み 11月24日の午前中までに
役場社会福祉課または、同センター (☎72-5531内線24) へ

※なお、同センターでは常時各種介護用品を展示していますので併せてご覧ください。

多月の納税
国民健康保険税…第4期
納期限…11月30日
期限内に納入するようご協力ください。
納税は便利な口座振替で/
※届書の用紙は役場、金融機関に用意してあります。手続きは、通帳と印(通帳に使用)が必要です。